

# 2013年度 第1四半期 決算説明会

富士フイルム ホールディングス株式会社

2013年7月30日

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2013年度第1四半期 決算 概要

FUJIFILM

## 2013年度第1四半期 決算 概況 (2013年4月～6月)

- **メディカルシステム・ライフサイエンス、フラットパネルディスプレイ(FPD)材料、ドキュメントなど全般的に好調に推移**
- **コンパクトデジタルカメラについては、スマートフォンの影響によって需要が減少**
- **為替の円安効果**

**メディカルシステム・ライフサイエンス、  
FPD材料・ドキュメント等が好調に推移したことや、  
為替の円安効果等により、増収増益**

2013年度第1四半期 業績 (2013年4月~6月)

(単位:億円)

|                           | 2012年度1Q        | 2013年度1Q      | 対前年度           |
|---------------------------|-----------------|---------------|----------------|
| 売上高                       | 5,183<br>100.0% | 5,687<br>100% | 504<br>+9.7%   |
| 営業利益                      | 209<br>4.0%     | 251<br>4.4%   | 42<br>+19.9%   |
| 税金等調整前<br>四半期純利益          | 134<br>2.6%     | 303<br>5.3%   | 169<br>+127.0% |
| 当社株主帰属<br>四半期純利益          | 25<br>0.5%      | 150<br>2.6%   | 125<br>+497.0% |
| 1株当たり<br>当社株主帰属<br>四半期純利益 | 5.20円           | 31.03円        | 25.83円         |
| 為替 :米ドル<br>:ユーロ           | 80円<br>103円     | 99円<br>129円   | 19円安<br>26円安   |

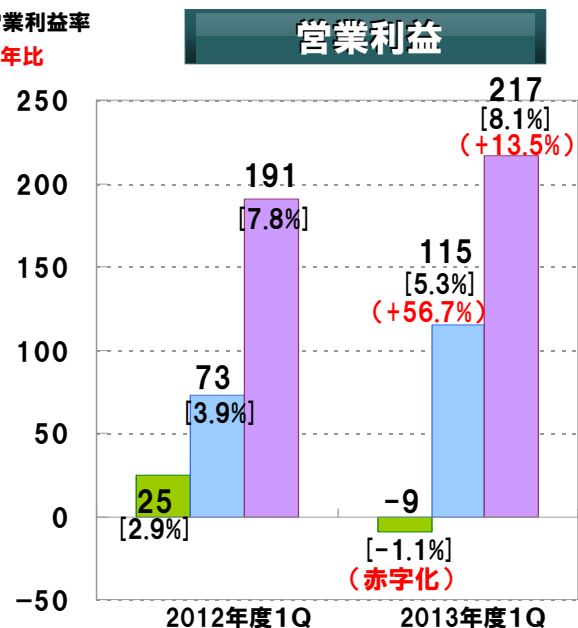
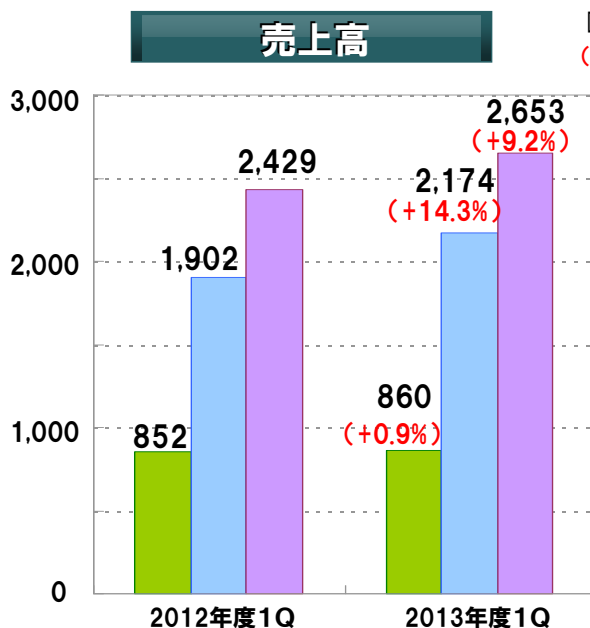
セグメント別:連結売上高/営業利益

■ イメージングソリューション ■ インフォメーションソリューション ■ ドキュメントソリューション

単位:億円

[ ] : 営業利益率

( ) : 前年比



\*セグメント間取引消去後

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーションソリューションからイメージングソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

## セグメント別 概況

## ■ イメージング ソリューション

- フォトイメージングではインスタントカメラの販売がアジアを中心に好調。新サービス「Year Album」などの付加価値プリントビジネスが拡大。
- 電子映像では、全世界的なコンパクトデジタルカメラの需要減少が響き、売上が減少。Xシリーズを始めとする高級機種は、好調に推移。引き続き高級機種へのシフトを図っている。
- 光学デバイスでは、スマートフォン用カメラモジュールの販売が大幅に増加したことに加え、テレビカメラ用レンズなどの販売も好調に推移したことにより、売上は増加。

増収を確保したものの、  
コンパクトデジタルカメラの需要減少の  
影響等を受け、減益

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーション ソリューションからイメージング ソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

5

## セグメント別 概況

## 電子映像事業部・光学デバイス事業部の統合

## ■ 統合による目的・メリット

- 商品開発力の強化とスピードアップ
  - －レンズ交換式プレミアムカメラ向け交換レンズの開発スピードアップによる早期ラインアップ拡充
  - －カメラモジュール等レンズビジネスの高付加価値化
- 光学レンズ製品の海外販売強化
  - －今までデジタルカメラを中心に扱っていた海外現地法人を活用して、特に中南米等の新興国で光学レンズ製品の販売を強化
- 重複業務統合や組織スリム化による事業の効率化
  - －調達・総務/経理・品質保証など、間接部門の重複業務の統合による機能強化と効率化
  - －人員の最適化によるスリムな組織体制の構築

6

## セグメント別 概況

### ■ インフォメーション ソリューション

- フラットパネルディスプレイ材料は、モニター需要の低迷によりWVフィルムの販売がやや落ち込んだものの、ブレンタック、VA用フィルム及びIPS用フィルムが堅調に推移し、事業全体で売上が増加。
- メディカルシステムでは、成長領域である医用画像情報システムや内視鏡、及びX線画像診断装置の販売が、特に国内を中心に好調に推移。為替の円安効果も上乘せされ、前年比で約2割の売上成長。医薬品は、富山化学の「ソシン」の販売が引き続き好調だったことや、バイオ医薬品受託製造の売上が大きく伸長したこと、富士フィルムファーマが堅調に推移したことなどにより、前年比で2ケタ%の売上成長。ライフサイエンスは、機能性化粧品「新アスタリフト」及び「アスタリフトホワイト」などの新製品の販売が好調。
- グラフィックシステム、記録メディア、産業機材・電子材料他の売上が増加

FPD材料やメディカルシステム・ライフサイエンス等の  
事業が好調に推移し、増収増益

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーション ソリューションからイメージング ソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

7

## セグメント別 概況

### ■ ドキュメント ソリューション

- アジア・オセアニア地域での販売、及び米国ゼロックス社向け輸出が伸長し、全体で売上が増加。
- オフィスプロダクトのアジア・オセアニア地域での販売、及び米国ゼロックス社向け輸出は、カラー機、モノクロ機ともに販売台数が増加。
- グローバルサービスは、アジア・オセアニア地域において2ケタ%の増収。
- 商品ミックスの変化や販売単価の下落等による影響を受けたものの、アジア・オセアニア地域での増収や原価改善、及び経費効率化が寄与し増益。

アジア・オセアニア地域での販売、米国ゼロックス社向け  
輸出の好調やコスト削減が寄与し増収増益

8

## 連結貸借対照表

(単位:億円)

|                 | 11年度末  | 12年度末  | 13年6月末 | 対12年度末 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|
| 現金及び現金同等物       | 2,351  | 4,454  | 5,007  | 553    |
| 受取債権            | 5,565  | 5,889  | 5,534  | -355   |
| 棚卸資産            | 3,780  | 3,999  | 4,192  | 193    |
| 有価証券<br>その他流動資産 | 1,524  | 1,271  | 1,414  | 143    |
| 流動資産計           | 13,220 | 15,613 | 16,147 | 534    |
| 有形固定資産          | 5,539  | 5,461  | 5,430  | -31    |
| 営業権             | 3,935  | 4,122  | 4,146  | 24     |
| 投資有価証券<br>その他資産 | 4,703  | 5,400  | 5,404  | 4      |
| 固定資産計           | 14,177 | 14,983 | 14,980 | -3     |
| 資産合計            | 27,397 | 30,596 | 31,127 | 531    |

|               | 11年度末  | 12年度末  | 13年6月末 | 対12年度末 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|
| 長短社債及び借入金     | 1,989  | 3,583  | 3,586  | 3      |
| 支払債務          | 2,584  | 2,510  | 2,454  | -56    |
| その他流動<br>固定負債 | 4,259  | 4,255  | 4,303  | 48     |
| 負債計           | 8,832  | 10,348 | 10,343 | -5     |
| 株主資本計         | 17,218 | 18,689 | 19,205 | 516    |
| 非支配持分         | 1,347  | 1,559  | 1,579  | 20     |
| 純資産計          | 18,565 | 20,248 | 20,784 | 536    |
| 負債・純資産<br>合計  | 27,397 | 30,596 | 31,127 | 531    |

(単位:円)

| 期末日<br>為替レート | 11年度末 | 12年度末 | 13年6月末 | 対12年度末 |
|--------------|-------|-------|--------|--------|
| 米ドル          | 82    | 94    | 99     | 5円安    |
| ユーロ          | 110   | 121   | 129    | 8円安    |

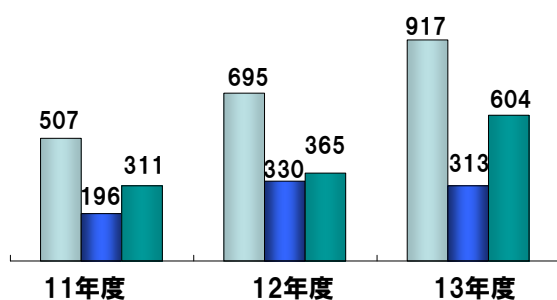
9

## キャッシュ・フロー

(単位:億円)

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
- フリー・キャッシュ・フロー

キャッシュ・フロー(1Q)



|                        | 11年度1Q | 12年度1Q | 13年度1Q |
|------------------------|--------|--------|--------|
| 四半期純利益                 | 174    | 62     | 195    |
| 減価償却費                  | 349    | 336    | 334    |
| 受取債権の増(-)減(+)          | 298    | 578    | 442    |
| 棚卸資産の増(-)減(+)          | -182   | -262   | -113   |
| 営業債務の増(+)-減(-)         | -273   | -183   | -36    |
| 未払法人税等他負債の増(+)-減(-)    | 203    | 164    | 201    |
| その他                    | -62    | 0      | -106   |
| 営業活動によるCF              | 507    | 695    | 917    |
| 設備投資                   | -243   | -217   | -196   |
| ソフトウェアの購入              | -36    | -36    | -48    |
| 有価証券・投資有価証券等の<br>売却・購入 | 151    | 56     | 9      |
| その他                    | -68    | -133   | -78    |
| 投資活動によるCF              | -196   | -330   | -313   |
| フリー・キャッシュ・フロー          | 311    | 365    | 604    |
| 営業活動によるCF+設備投資         | 264    | 478    | 721    |

10

## 2013年度 連結業績予想（2013年7月30日時点）

（単位：億円）

|                          | 2012年度           | 2013年度<br>（予想）   | 対前年度           |
|--------------------------|------------------|------------------|----------------|
| 売上高                      | 22,147<br>100.0% | 23,500<br>100.0% | 1,353<br>+6.1% |
| 営業利益                     | 1,141<br>5.2%    | 1,400<br>6.0%    | 259<br>+22.7%  |
| 税金等調整前<br>当期純利益          | 1,192<br>5.4%    | 1,400<br>6.0%    | 208<br>+17.5%  |
| 当社株主帰属<br>当期純利益          | 543<br>2.5%      | 700<br>3.0%      | 157<br>+29.0%  |
| 1株当たり<br>当社株主帰属<br>当期純利益 | 112.65円          | 145.27円          | 32.62円         |
| 為替 :米ドル                  | 83円              | 95円              | 12円安           |
| :ユーロ                     | 107円             | 125円             | 18円安           |

\*2013年度 営業利益 為替感応度 米ドル:11億円、ユーロ9億円

11

# FUJIFILM

わたしたちは、先進・独自の技術をもって、  
最高品質の商品やサービスを提供する事により、  
社会の文化・科学・技術・産業の発展、  
健康増進、環境保持に貢献し、  
人々の生活の質のさらなる向上に寄与します。

富士フイルム ホールディングス株式会社

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

<http://www.fujifilmholdings.com>

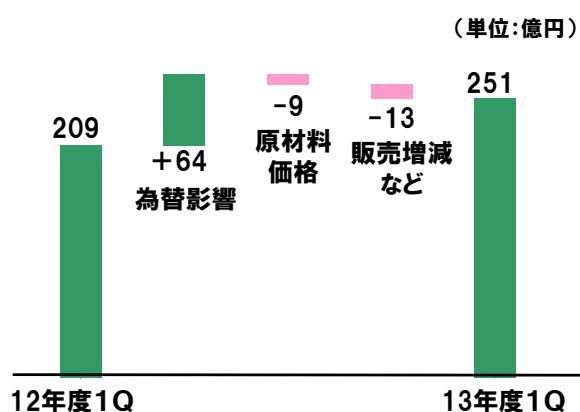
## 2013年度第1四半期 決算説明会

## 参考資料

13

## 2013年度第1四半期 決算説明会 参考資料

## 営業利益 増減要因



(単位:億円)

| 2012年度1Q | 2013年度1Q |       |        |     |
|----------|----------|-------|--------|-----|
|          | 為替影響     | 原材料価格 | 販売増減など | 実績  |
| 209      | +64      | -9    | -13    | 251 |

|            | 2012年度1Q (平均) | 2013年度1Q (平均) | 対前年度       |
|------------|---------------|---------------|------------|
| <b>為替</b>  |               |               |            |
| 米ドル        | 80円           | 99円           | 19円安       |
| ユーロ        | 103円          | 129円          | 26円安       |
| <b>原材料</b> |               |               |            |
| 銀          | 79,000円/kg    | 78,000円/kg    | -1,000円/kg |

14

## 1Q 業績

(単位:億円)

| 売上高               | 2012年度1Q | 2013年度1Q | 対前年度         |
|-------------------|----------|----------|--------------|
| イメージング ソリューション    | 852      | 860      | 8 (+0.9%)    |
| インフォメーション ソリューション | 1,902    | 2,174    | 272 (+14.3%) |
| ドキュメント ソリューション    | 2,429    | 2,653    | 224 (+9.2%)  |
| 合計                | 5,183    | 5,687    | 504 (+9.7%)  |

\*セグメント間取引消去後

(単位:億円)

| 営業利益              | 2012年度1Q | 2013年度1Q | 対前年度        |
|-------------------|----------|----------|-------------|
| イメージング ソリューション    | 25       | -9       | -34 (赤字化)   |
| インフォメーション ソリューション | 73       | 115      | 42 (+56.7%) |
| ドキュメント ソリューション    | 191      | 217      | 26 (+13.5%) |
| 全社/連結調整           | -80      | -72      | +8          |
| 合計                | 209      | 251      | 42 (+19.9%) |

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーション ソリューションからイメージング ソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

15

## 1Q 業績

## ■ イメージング ソリューション

(単位:億円)

| 売上高       | 2012年度1Q | 2013年度1Q | 対前年度         |
|-----------|----------|----------|--------------|
| フォトイメージング | 478      | 485      | 7 (+1.3%)    |
| 電子映像      | 258      | 206      | -52 (-19.8%) |
| 光学デバイス    | 116      | 169      | 53 (+44.9%)  |
| 光学・電子映像   | 374      | 375      | 1 (+0.4%)    |
| 合計        | 852      | 860      | 8 (+0.9%)    |

\*セグメント間取引消去後

(単位:億円)

| 営業利益<br>[営業利益率]   | 2012年度1Q     | 2013年度1Q      | 対前年度         |
|-------------------|--------------|---------------|--------------|
| イメージング<br>ソリューション | 25<br>[2.9%] | -9<br>[-1.1%] | -34<br>(赤字化) |

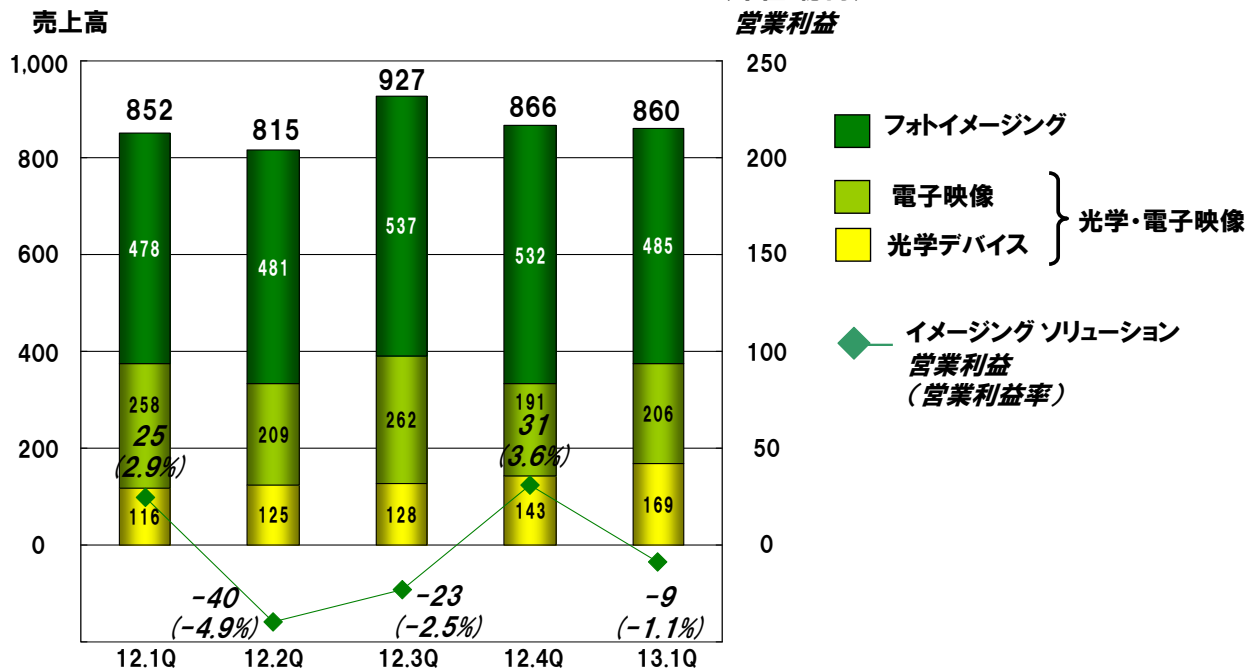
\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーション ソリューションからイメージング ソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

16



## セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

## ■ イメージングソリューション



\*セグメント間取引消去後

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーションソリューションからイメージングソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

17

## 1Q セグメント別 業績

## ■ イメージングソリューション

## フォトイメージング

- 新製品効果により、インスタントカメラの販売が好調に推移。
- 新サービス「Year Album」などの付加価値プリントビジネスが拡大。
- 撮影用・上映用の映画フィルムの生産・販売を終了。

## 光学・電子映像

## 【電子映像】

- 全世界的なコンパクトデジタルカメラの需要減少が響き、売上は減少。
- 2013年2月に発売した「FUJIFILM X100S」を含め、高級機種「Xシリーズ」は堅調に推移。

## 【光学デバイス】

- スマートフォン用カメラモジュールの販売が大幅に増加したことに加え、テレビカメラ用レンズなどの販売も好調に推移したことにより、売上は増加。

18

# 1Q 業績

## ■ インフォメーション ソリューション

(単位:億円)

| 売上高                   | 2012年度1Q | 2013年度1Q | 対前年度         |
|-----------------------|----------|----------|--------------|
| メディカルシステム<br>ライフサイエンス | 676      | 797      | 121 (+18.0%) |
| グラフィックシステム            | 582      | 660      | 78 (+13.5%)  |
| フラットパネルディスプレイ材料       | 372      | 400      | 28 (+7.6%)   |
| 記録メディア                | 98       | 109      | 11 (+10.8%)  |
| 産業機材/電子材料他            | 174      | 208      | 34 (+19.5%)  |
| 合計                    | 1,902    | 2,174    | 272 (+14.3%) |

\*セグメント間取引消去後

(単位:億円)

| 営業利益<br>[営業利益率]      | 2012年度1Q     | 2013年度1Q      | 対前年度        |
|----------------------|--------------|---------------|-------------|
| インフォメーション<br>ソリューション | 73<br>[3.9%] | 115<br>[5.3%] | 42 (+56.7%) |

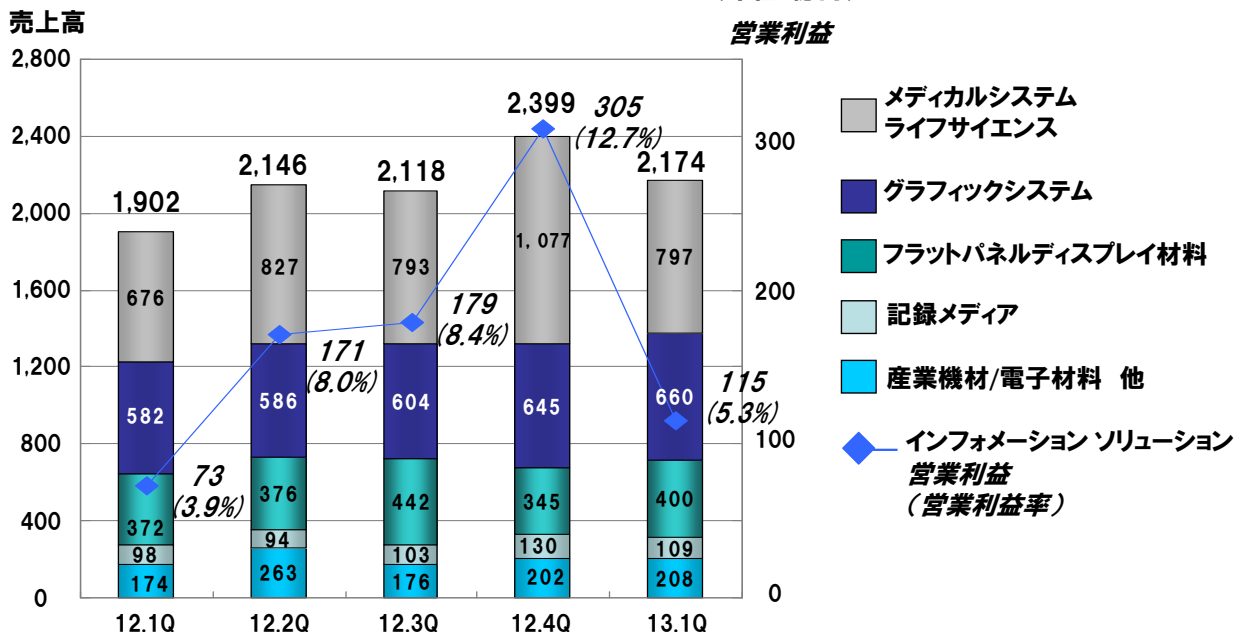
\*産業機材とグラフィックシステムの一部事業の組換えにより、2012年度の数字もリスタートしています。

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーション ソリューションからイメージング ソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

# セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

## ■ インフォメーション ソリューション

(単位:億円)



\*セグメント間取引消去後

\*産業機材とグラフィックシステムの一部事業の組換えにより、2012年度の数字もリスタートしています。

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーション ソリューションからイメージング ソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

## 1Q セグメント別 業績

### ■ インフォメーション ソリューション

#### メディカルシステム・ライフサイエンス

##### 【メディカルシステム】

- 医療IT分野では医用画像情報システム(PACS)を中心に診療情報分野への事業拡大を進め、売上が増加。特に国内では大型商談を獲得し、売上に大きく寄与。「SYNAPSE」は国内で引き続きトップシェアを維持。
- 内視鏡分野では、高画質経鼻内視鏡、新世代内視鏡システム「LASEREO」等が堅調に推移したことなどにより、売上が増加。
- 小型デジタルX線画像診断装置「FCR PRIMA」シリーズの販売が新興国などで好調。国内での一般X線領域のDRにおいては、昨年度販売でトップシェアを獲得したFPD搭載のデジタルマンモグラフィを含め、今年度に入ってから好調を維持。

##### 【医薬品】

- 富士化学は「ソシン」の販売が引き続き好調に推移。
- 富士フィルムダイオシンスバイオテクノロジーズは、為替の円安効果も含めて売上が大きく伸長。継続した成長のための、新規顧客開拓も行っている。
- 富士フィルムファーマは、バイエル薬品より専売権を獲得した先発薬の販売が堅調で売上が増加。
- 富士フィルム発のパイプライン・抗がん剤「FF-10501」の第I相臨床試験が2013年5月から国内で始まった他、テラーメイド型がんペプチドワクチン「ITK-1」の第III相臨床試験の国内での治験届を提出するなど、着実にパイプラインの開発を推進中。

##### 【ライフサイエンス】

- 機能性化粧品「アスタリフト」シリーズ、2013年3月に発売した新・美白スキンケアシリーズ「アスタリフトホワイト」の国内販売が好調に推移。固定客数の拡大に注力した販促活動を展開。

## 1Q セグメント別 業績

#### フラットパネルディスプレイ材料

- 液晶TV用パネルの生産好調に伴い、ブレンタック、VA用フィルム、IPS用フィルムの販売は好調に推移。
- IT機器の需要低迷の影響により、WVフィルムの売上は減少。

#### グラフィックシステム

- CTPプレートの販売は、日本のシェアアップや北米大手ディーラーの切替等により、堅調に推移。加えて、為替の円安効果も含めてデジタルプリンティング機器の販売が好調に拡大したことなどにより、売上が増加。

#### 記録メディア

- 総需減の影響により業務用ビデオは厳しい状況にあるが、バリウムフェライト (BaFe) 磁性体を使用した大容量磁気テープの販売が順調に伸びており、データテープの売上は好調に推移。

#### 産業機材 / 電子材料 他

- 工業用X線フィルムの販売が好調に推移したことや、2012年度に出荷を開始した太陽電池用バックシート、タッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」などの新規製品の販売が堅調に推移し、売上が大幅に増加。
- 電子材料事業は、ArF液浸レジストやCMPスラリー、イメージセンサー用カラーモザイクなど韓国・台湾向け先端製品の販売が好調に推移し、売上が増加。

# 1Q 業績

## ■ ドキュメント ソリューション

(単位:億円)

| 売上高         | 2012年度1Q | 2013年度1Q | 対前年度         |
|-------------|----------|----------|--------------|
| オフィスプロダクト   | 1,231    | 1,277    | 46 (+3.8%)   |
| オフィスプリンター   | 402      | 422      | 20 (+4.9%)   |
| プロダクションサービス | 345      | 359      | 14 (+4.1%)   |
| グローバルサービス   | 238      | 339      | 101 (+42.6%) |
| その他         | 214      | 256      | 42 (+19.5%)  |
| 合計          | 2,429    | 2,653    | 224 (+9.2%)  |

\*セグメント間取引消去後

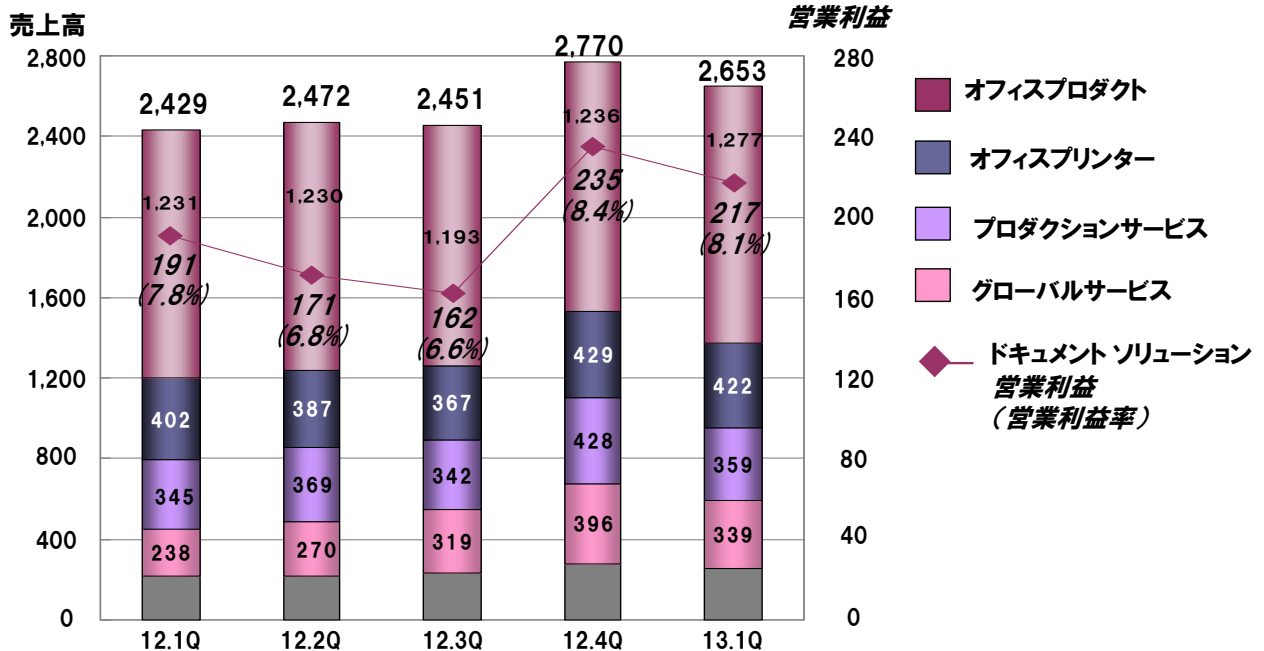
(単位:億円)

| 営業利益<br>[営業利益率]   | 2012年度1Q      | 2013年度1Q      | 対前年度        |
|-------------------|---------------|---------------|-------------|
| ドキュメント<br>ソリューション | 191<br>[7.8%] | 217<br>[8.1%] | 26 (+13.5%) |

# セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

## ■ ドキュメント ソリューション

(単位:億円)



\*セグメント間取引消去後

## 1Q セグメント別 業績

## ■ ドキュメント ソリューション

## オフィスプロダクト

- 国内において、カラー機の販売台数が増加した一方で、モノクロ機の販売台数は前年度に大型商談があったため、前年比では減少。コピー単価の下落により消耗品及び保守サービス売上は減収。
- アジア・オセアニア地域において、2013年5月発売の「DocuCentre S2220/S2420」が好調に推移。
- 米国ゼロックス社向け輸出において、カラー機の新製品が好調に推移し、モノクロ機とともに販売台数が増加。

## オフィスプリンター

- アジア・オセアニア地域において、カラー機の販売台数が増加した一方でモノクロ機は減少。

## プロダクションサービス

- 国内及びアジア・オセアニア地域において、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が好調に推移したものの、全体の販売台数は前年並み。
- 米国ゼロックス社向け輸出において、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が好調に推移し販売台数が増加。

## グローバルサービス

- 国内において、マネジメント・プリント・サービス事業が伸長し増収。
- アジア・オセアニア地域において、売上が2ケタ%増加。

25

## 国内・海外別連結売上高

(単位:億円)

|      | 2012年度1Q |       | 2013年度1Q |       | 対前年度 |          |
|------|----------|-------|----------|-------|------|----------|
|      | 構成比 (%)  |       | 構成比 (%)  |       |      |          |
| 日本   | 44.1%    | 2,284 | 41.1%    | 2,338 | 54   | (+2.4%)  |
| 米州   | 18.1%    | 938   | 18.2%    | 1,037 | 99   | (+10.6%) |
| 欧州   | 12.0%    | 623   | 12.0%    | 683   | 60   | (+9.5%)  |
| 内、中国 | 8.8%     | 455   | 11.1%    | 633   | 178  | (+39.2%) |
| アジア他 | 25.8%    | 1,338 | 28.7%    | 1,629 | 291  | (+21.8%) |
| 海外   | 55.9%    | 2,899 | 58.9%    | 3,349 | 450  | (+15.5%) |
| 合計   | 100.0%   | 5,183 | 100.0%   | 5,687 | 504  | (+9.7%)  |

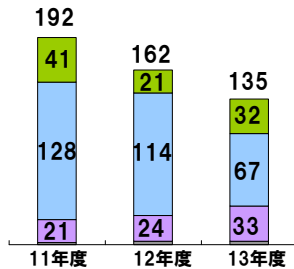
26

## 設備投資、減価償却費

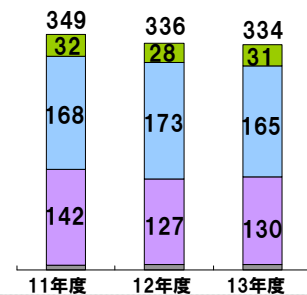
- イメージングソリューション
- インフォメーションソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

(単位:億円)

設備投資(1Q)



減価償却費(1Q)



|                | 2011年度 |       | 2012年度 |       | 2013年度 |        |
|----------------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|
|                | 1Q     | 通期    | 1Q     | 通期    | 1Q     | 通期(予想) |
| イメージング         | 41     | 128   | 21     | 99    | 32     | 150    |
| インフォメーション      | 128    | 562   | 114    | 399   | 67     | 430    |
| ドキュメント         | 21     | 193   | 24     | 248   | 33     | 290    |
| コーポレート         | 2      | 26    | 3      | 21    | 3      | 30     |
| 設備投資 ※         | 192    | 909   | 162    | 767   | 135    | 900    |
| イメージング         | 32     | 146   | 28     | 133   | 31     | -      |
| インフォメーション      | 168    | 725   | 173    | 718   | 165    | -      |
| ドキュメント         | 142    | 575   | 127    | 531   | 130    | -      |
| コーポレート         | 7      | 32    | 8      | 33    | 8      | -      |
| 減価償却費          | 349    | 1,478 | 336    | 1,415 | 334    | 1,400  |
| 有形固定資産の減価償却費 ※ | 222    | 966   | 209    | 934   | 206    | 900    |

\*ドキュメントソリューション部門のレンタル機器を除く。

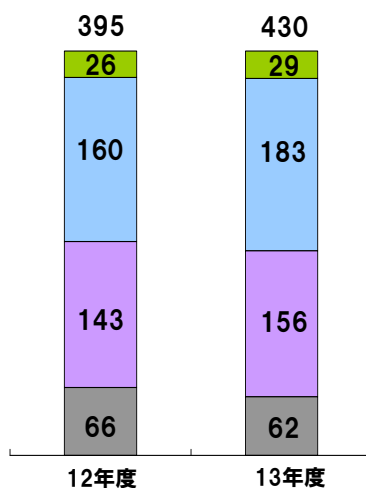
\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーションソリューションからイメージングソリューションへ変更しており、2011・2012年度の数字もリスタートしています。

## 研究開発費、販売費および一般管理費

- イメージングソリューション
- インフォメーションソリューション
- ドキュメントソリューション
- コーポレート

(単位:億円)

研究開発費(1Q)



|            | 2012年度 |       | 2013年度 |        |
|------------|--------|-------|--------|--------|
|            | 1Q     | 通期    | 1Q     | 通期(予想) |
| イメージング     | 26     | 105   | 29     | -      |
| インフォメーション  | 160    | 675   | 183    | -      |
| ドキュメント     | 143    | 634   | 156    | -      |
| コーポレート     | 66     | 268   | 62     | -      |
| 研究開発費      | 395    | 1,682 | 430    | 1,700  |
| <売上高比>     | 7.6%   | 7.6%  | 7.6%   | 7.2%   |
| 販売費及び一般管理費 | 1,448  | 5,682 | 1,525  | -      |
| <売上高比>     | 28.0%  | 25.6% | 26.8%  | -      |

\*2013年度1Qに行われた組織変更に伴い、光学デバイスをインフォメーションソリューションからイメージングソリューションへ変更しており、2012年度の数字もリスタートしています。

## 為替、為替感応度、人員

## 為替

(単位:円)

|     | 2012年度 |    |     |     |     | 2013年度 |            |
|-----|--------|----|-----|-----|-----|--------|------------|
|     | 1Q     | 2Q | 3Q  | 4Q  | 通期  | 1Q     | 通期<br>(予想) |
| 米ドル | 80     | 79 | 81  | 93  | 83  | 99     | 95         |
| ユーロ | 103    | 98 | 105 | 122 | 107 | 129    | 125        |

\*2013年度 営業利益 為替感応度 米ドル:11億円、ユーロ9億円

## 人員

(単位:人)

|    | 2012.6末 | 2012.9末 | 2012.12末 | 2013.3末 | 2013.6末 |
|----|---------|---------|----------|---------|---------|
| 連結 | 80,155  | 79,845  | 81,542   | 80,322  | 79,965  |

29

## 富士フィルム連結グループのパイプライン

| 開発番号     | 薬効             | 剤形                   | 地域 | 開発段階           | 備考                |
|----------|----------------|----------------------|----|----------------|-------------------|
| T-705    | 抗ウイルス剤         | 経口                   | 日本 | 承認申請中          |                   |
|          |                |                      | 米国 | P II 実施中       |                   |
| T-3811   | ニューキノロン系合成抗菌剤  | 経口                   | 中国 | P III 終了、申請準備中 | 国内はジェニナック錠として上市済み |
| T-2307   | 抗真菌剤           | 注射                   | 米国 | P I 実施中        |                   |
| T-817MA  | アルツハイマー型認知症治療剤 | 経口                   | 米国 | P II 実施中       |                   |
|          |                |                      | 日本 | P I 実施中        |                   |
| T-4288   | マクロライド系抗菌剤     | 経口                   | 日本 | P I 準備中        |                   |
| バイオ      | ITK-1          | 抗癌剤(前立腺癌)            | 注射 | 日本             | P III 8月開始予定      |
| FF-10501 | 抗癌剤(血液癌)       | 経口                   | 日本 | P I 実施中        |                   |
|          |                |                      | 欧米 | P I 準備中        |                   |
| バイオ      | FF-21101       | 抗癌剤(難治性固形癌)(Armed抗体) | 注射 | 米/欧/日          | 非臨床試験実施中          |
|          | FF-10502       | 抗癌剤(難治性固形癌)          | 注射 | 米/欧/日          | 非臨床試験実施中          |

※持分法適用会社の協和キリン富士フィルムバイオロジクスのFKB327(アダリムマブバイオシミラー)は、計画通り2013年4月に欧州でP Iを開始。

30

## 参考情報

### 富士フイルムホールディングス 株主・投資家情報

<http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/index.html>

### IRイベント資料

[http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir\\_events/business\\_presentations/index.html](http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir_events/business_presentations/index.html)

#### ・カンファレンス資料

- － 2012年12月 野村インベストメントフォーラム2012
- － 2013年 3月 大和インベストメントカンファレンス2013

#### ・事業説明会資料

- － 2012年 9月 メディカルシステム事業説明会
- － 2012年11月 医薬品事業説明会  
電子材料事業説明会
- － 2013年 6月 ドキュメント事業説明会

### 富士フイルムってどんな会社？

<http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/individual/guidance/index.html>